事業概況（検査・アラウンドピル）

分析技術とヘルスケアサービスを融合し、新たな成長基盤を築く



株式会社あすか製薬メディカル
代表取締役社長
堀 英紀

グループ会社
https://www.aska-pharma-hd.co.jp/company/company.html

あすか製薬メディカルは、「最新の測定技術を通して豊かな健康社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、ステロイドホルモンをはじめとする生理活性物質の高感度分析技術を強みに、基礎研究、臨床研究、診断支援など幅広い分野において独自の検査事業を展開してきました。

近年、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。少子高齢化の進展や医療費の増加を背景に、治療中心の医療から予防・未病を重視するヘルスケアへの転換が進むとともに、企業においては健康経営や人的資本経営の重要性が高まっています。特に女性の健康課題については、月経関連症状、更年期症状、不妊治療・プレコンセプションケアなどライフステージに応じた支援の必要性が広く認識されるようになり、健康課題への対応は個人だけでなく企業経営や社会全体の課題として捉えられるようになっています。

こうした環境変化は、当社にとって大きな事業機会であると同時に、従来の受託分析事業だけでは持続的な成長に限界があるという課題認識にもつながっています。当社は長年にわたり培ってきた微量分析技術を保有していますが、その価値を研究や診断支援の領域にとどめるのではなく、人々の健康行動の変容や企業の健康課題解決にまで広げていくことが重要であると考えています。

2025年度は、大学、医療機関、企業などから受託する研究検体測定業務、毛髪ホルモン測定サービス、PFAS測定業務およびあすか製薬からの受託分析業務を中心に事業を推進しました。しかしながら、事業環境の変化や一部受託案件の減少などの影響により、売上高は242百万円、当期純利益は△25百万円となりました。一方で、新たな成長領域である毛髪ホルモン測定事業や企業向けヘルスケアサービスの基盤整備を進めることができたことは、今後の成長に向けた重要な成果であったと認識しています。

このような成果と課題を踏まえ、ヘルスケア領域でのあすか製薬ホールディングス内シナジーを発揮すべく、あすか製薬内の企業向けヘルスケア（アラウンドピル）事業部門「フェムテック事業推進室」に、あすか製薬メディカルの営業部門を統合し、検査事業とアラウンドピル事業を両輪で発展させ、ヘルスケアサービスと分析技術を融合した独自の価値を創出することを目的に、組織を改正いたしました。

ASKA VISION 2035および中期経営計画2028では、新たに「検査・アラウンドピル事業」を成長戦略に据えました。これにより、予防・未病のヘルスケア領域から医療までをつなぐ新たな価値を創出し、人々の健康課題をより早い段階で発見・支援することを可能とする取り組みです。あすか製薬が有する産婦人科領域の知見と、当社の分析技術を融合することで、従来の受託分析事業の枠を超えた事業モデルの構築を目指しています。

具体的取り組みとして、アラウンドピル事業では、健康リテラシー向上を支援するeラーニングサービス「Mint⁺フェムナレッジ」、月経や更年期に関する体験型セミナー「月経ラボ」「メノポーズナビ」などの企業向けサービスを展開するとともに、参加者への毛髪ホルモン測定を活用した性ホルモン状態の可視化による行動変容を推進しています。今後はフェムテック関連企業やスタートアップ企業との協業を拡大し、プレコンセプションケアや働く女性のキャリア形成支援、デジタルヘルスサービスとの連携など、より幅広いソリューションの提供を進めてまいります。また、検査事業においても、新規バイオマーカーの開発、コホート試験や信頼性基準試験の受託拡大、毛髪ホルモン測定項目の拡充、PFAS測定事業の強化などを通じて競争力を高め、安定した収益基盤の構築を進めてまいります。

「検査・アラウンドピル事業」は2つの事業を両輪で発展させ、あすか製薬ホールディングスグループの持続的成長に貢献するとともに、一人ひとりが健康で豊かに活躍できる社会の実現に挑戦し続けてまいります。

イントロダクション
価値創造ストーリー
戦略解説
28 投資家の皆さまから寄せられる質問
29 専務取締役メッセージ
33 中期経営計画2025の振り返り
35 会長メッセージ
36 中期経営計画2028概要
38 事業概況
38 国内医療用医薬品
41 創薬
43 グローバル
45 アニマルヘルス
47 検査・アラウンドピル
49 財務資本戦略
53 製造資本・知的資本戦略
57 自然資本戦略
61 社会関係資本戦略
65 人的資本戦略
71 従業員座談会
価値創造の基盤
コーポレートデータ

強み

- 液体クロマトグラフィー・タンデム型質量分析法（LC-MS/MS）による独自の高感度測定技術
- 多項目一斉ステロイドホルモン測定
- 甲状腺関連物質の測定
- 非侵襲的試料を用いた測定
- 産婦人科領域メーカーとしてのブランド・知見

事業概況

市場環境

- ▶ 健康寿命が延伸する社会の構築を目指した予防医療・未病改善への取り組み推進（2025年までに5兆円規模の医療費・介護費削減効果の創出を目標に設定）
- ▶ 良質な医療サービスおよび検査の質向上に向けた検査分野の拡大と分析装置の高性能化
- ▶ 公的保険外の予防・健康管理サービスの活用（セルフメディケーションの推進）

リスク

- ▶ ヘルスケア関連企業間の競争による測定価格への影響
- ▶ 大学、公的機関、企業の研究開発費停滞による受託への影響
- ▶ 求められる検査の質向上に対応するための精度管理やメンテナンスにかかわる費用の増加
- ▶ 少ない人的リソース

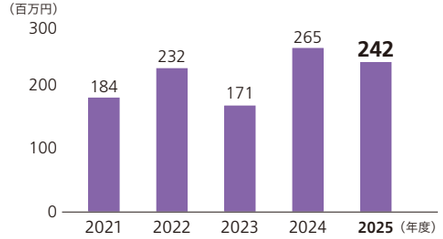
機会

- ▶ 予防医療、未病改善およびセルフメディケーションの重要性の高まり（検査需要の増加）
- ▶ フェムテック関連事業の成長による市場拡大
- ▶ 人的資本情報開示の義務化
- ▶ 政府方針など：男性更年期症状によるプレゼンティーズムの解消
- ▶ 健康経営の推進（企業が従業員の健康づくりを「コスト」ではなく「投資」として捉え、人的資本投資の一環として推進）

中期経営計画2025の成果と課題

中期経営計画2025では、研究検体測定事業を中心に安定した収益基盤を維持し、コホート試験や信頼性基準試験など高付加価値案件の拡大を進めることができました。また、企業向けeラーニング「Mint⁺フェムナレッジ」は32社・約17万人の健康リテラシー向上に貢献し、「月経ラボ」「メノポーズナビ」などの体験型セミナーを開始するなど、新たな事業基盤の構築も進展しました。一方で、毛髪ホルモン測定事業やPFAS測定事業を含む新規事業は、市場開拓や認知向上、顧客基盤の構築に想定以上の時間を要し、十分な収益化には至りませんでした。今後は、あすか製薬ホールディングスグループの知見とアライアンス企業との連携を強化し、営業力の向上と新規事業開発の加速を通じて、持続的な成長と収益基盤の確立を目指してまいります。

あすか製薬メディカル 売上高の推移



※金額は百万円未満を切り捨てて記載しています

テーマ	成果	課題
研究検体測定事業	**安定した収益を維持** ・新規バイオマーカー開発 ・大口試験受託による収益	**さらなる収益拡大** ・さらなる新規バイオマーカーの開発によるパイプライン拡充 ・コホート試験・信頼性保証試験の継続受託
新規事業	**当社独自サービスの認知度向上** ①毛髪ホルモン測定キット追加発売（DHT、テストステロン、コルチゾール（ネコ含）、プロゲステロン） ②PFAS測定の受託開始 ③Mint⁺フェムナレッジ販売拡大 32社約17万人の健康リテラシー向上に貢献	**市場開拓、顧客基盤構築** ❶フェムテック関連企業との協業推進による健康経営体験型セミナーの展開（キットとのセットサービス） ❷サプリメーカー協業企業数の拡大とアップセル対策 ❸水処理業者協業企業数の拡大

中期経営計画2028における戦略

中期経営計画2028は、「検査・アラウンドピル事業」としてスタートします。当社独自の検査事業とアラウンドピル事業を両輪として成長を実現し、分析技術とヘルスケアサービスを融合した独自の事業モデルを構築していきます。

検査事業では、すでに複数のコホート試験や信頼性基準試験の受託が進行しているほか、サプリメントを展開するヘルスケア関連企業との協業案件も複数進んでおり、収益拡大を見込んでいます。さらに、新規バイオマーカーの開発や測定メニューの拡充を推進し、受託分析サービスの競争力強化を図ります。

一方、アラウンドピル事業では、健康経営や人的資本経営を推進する企業の課題解決に向け、女性の健康支援をはじめとした各種セミナーやサービスの開発・提供を強化します。あすか製薬ホールディングスグループの知見と多様なパートナーとの連携を活かし、新たな価値創出と収益機会の拡大を実現することにより、グループの持続的成長と健康で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

イントロダクション
価値創造ストーリー
戦略解説
28 投資家の皆さまから寄せられる質問
29 専務取締役メッセージ
33 中期経営計画2025の振り返り
35 会長メッセージ
36 中期経営計画2028概要
38 事業概況
38 国内医療用医薬品
41 創薬
43 グローバル
45 アニマルヘルス
47 検査・アラウンドピル
49 財務資本戦略
53 製造資本・知的資本戦略
57 自然資本戦略
61 社会関係資本戦略
65 人的資本戦略
71 従業員座談会
価値創造の基盤
コーポレートデータ